

事業者向け 児童発達支援自己評価

記入年月日:令和 5年 3月 31日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など（★事業所責任者よりコメント）
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	4		<p>人数が多い時は、感覚統合ルームや、さざり、園外散歩などでわけている。</p> <p>子供達が あちこちの部屋へ移動して遊ぶので 職員が足りない。クラス分けや 仕切って部屋を使うなど 工夫がいる。</p> <p>お子さんの状況に応じて、住み分け対応している周りの声などで、落ち着かない時など 静かな個室スペースがあると良いが、なかなか 難しい点</p> <p>一室に集まるとトラブルも増えるので、園庭や統合ルームなど、住み分けをする。</p> <p>★他事業所の療育室も利用しながら、空間を広く使う工夫をしています。</p>
	2	職員の配置数は適切であるか	6	7		<p>手厚く職員がいる場合と そうでない場合の差がある。職員の人数が少ない場合は、なるべくマンツー支援にならないように心がけ、職員同士で声をかけていく</p> <p>一対一対応の子が多く 職員が足りない。集団遊びが出来る様工夫が必要。</p> <p>その日の子どものタイプや時間や日によって、配置数がギリギリもしくは足りないと思う時もある。</p> <p>法的にはクリア出来ているだろうが、実際にはマンツーマンが望ましい子供が多く、職員不足を感じる。午後から職員も減り、送迎の時間になるときも職員不足を感じる。現場に正職員がおらず、パートだけになることが多いのも毎度不安である。</p> <p>★正規職員同士連携をとって、パート職員が不安なく勤務できる環境に努めます。</p>
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	5		<p>あちこちで オモチャなどが散らかっていて 混乱しやすい。活動に応じて 部屋を分けるなどの工夫が必要。</p> <p>おもちゃが多過ぎて片付けるのが大人でも難しいので、子供には尚更難しいと思う。文具など、欲しいときにいつも見当たらないので、片付ける場所を分かりやすくして欲しい。静かに過ごしたい子供の為に小部屋があると良いと思う。</p> <p>おもちゃが増え、もう少し整理して減らしてもいいのかも思う。おもちゃの消毒ができていない現実。</p> <p>生活の場面や子供たちの興味や遊びの展開 に合わせて、空間、道具などの設定を変えている点。</p> <p>★おもちゃは、定期的に消毒を行っています。おもちゃの数を、適切になるよう調整し、カゴに写真を貼るなど、片付けやすく整理しました。</p>
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	6		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	9		<p>3月の会議では、各子供の今後半年の計画を知ることができた。今までは無かったので続けて欲しい。</p> <p>月に一度しか 話し合いの場がないので 目標と振り返りが出来ていない。毎日 何かしらの コミュニケーションの場があるといいのでは</p> <p>★全員参加して話し合う時間はなかなか取れないが、話し合いの時間を作る工夫をしています。</p>
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	5		<p>話し合いの場 増やす工夫がいるのでは</p>
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	4		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	7		<p>ケガなどがあつた際、監視カメラのチェックを第三者も行った方が良いと思う。</p> <p>★検討します。</p>
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13			<p>他の事業所の見学の機会を増やして欲しい。利用児の保育園や幼稚園での様子も見る機会があると良いと思う。</p> <p>年に2回以上の研修に 加えて、AED研修など 参加の機会がある点。</p> <p>★社会福祉協議会主催の事業所見学会があります。</p>
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9	4		<p>ケースや子供の捉えを 定例会議のなかで、共有したり、吸い上げをしている点。</p>

適切な支援の提供	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	6	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	4	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	5	子供が自由に過ごすことがメインになっているので、なかなか計画に沿った支援に繋がらないことが多いと感じる。例えば午前中だけでもクラス分けして朝の会～その日のアクティビティが出来たら、と思う。 自分でその子にこういう支援、伸ばせたいなど考え支援している。支援計画書を見れずにいるので、見るようにしたい ★しゅぷの方針がプログラムメインのものではありません。自分で考え、選び取る力を養う療育です。計画書を確認して関わり方を考えていきましょう。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	6	年齢や成長の度合いに寄ってクラス分けし、活動プログラムを細分化するとやりやすいかと思う。 2 事前会議、月例会議などで話をしている点。 ★クラス分けについては検討します。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	7	子供たちの好きなこと、興味に応じて遊びを展開していけるようにしている点。四季折々の自然を生かした活動、製作遊び、感覚遊び、身体を使った遊び、リトミック、散歩、戸外での水、砂を使って遊ぶことなど取り入れている点。 活動内容は固定化しているように思われるが、その方が心地よいと感じる子供たちには良いと思うが、知的に高い子供は面白くないかもしれない。 ★発達段階に合わせた関わり方を工夫していきましょう。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	5	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	6	時間的に打ち合せが難しいため連絡を取りながら、共有、連携を朝の出動時には出来るが、午後から出動している場合は出来ない。 人数が多い時など、特に話をしている
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	5	4 パート間で共有するノートは休憩室にある。ただ全員が記入しているとも思えず、全て共有できているとは思えない。 特に気になる子については、休憩室のノートを利用しみんなで共有できるようにかいている。 打ち合わせは時間的にも難しいが、記録を記入しておいて、成長がみられた事や職員が気がついた事などを連絡しあっている。 ★自主的に情報共有できる仕組みを工夫して下さって、ありがとうございます。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	4	3 共有ノートを利用したり、職員同士で最近の子どもの様子、成長がみられる場面などを口頭で伝えるようにしている
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9	4	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	7		正職員の方がもっと現場で子供と過ごすか、現場で過ごしているパート職員も参加すると良いかと思う。 ★検討します。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	4		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7	6		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5	8		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	5		保育園、幼稚園での子供の様子をもっと知りたい。 ★お迎え時などに情報を聞き取り、共有するように努めます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	6		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	3		研修のzoomでお話を聞けることはとても有難いと思う。他の事業所に見学に行ってみたい。 ★事業所見学会を利用されるとよいと思います。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	3	3	園庭開放が周知されていないのか、進んでいないように思われる。保育園などの園庭開放に支援する子供をマンツーマンで連れて行ってみたい。園庭開放時に子どもを連れて行くことが数回あった。雰囲気になれる事はできた。 ★大きな集団の中で遊ぶ経験ができるよう、努めます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	6	1	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	3		朝や帰りに保護者と積極的に話をするようにしている。その日だけの事だけでなく、最近こういう時姿がみられるよ。と日々伝えるようにしている。そこで話したことを職員で共有できるように、ノートや話もしている。 支援者が送迎している利用児の保護者の方と会うことがなく、日頃の状況が分かりづらい。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	8	2	しっぶの会等で保護者支援を充実して欲しい。	
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	3			

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10	3	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	3	まずは保護者の話を聞く。受け入れる。それから、一緒に考えていこうね。など寄り添う言葉がけを心掛けてはいる。そういう相談があった場合は、職員で話し合いみんなで考えていきたい。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	5	立ち上げたところだと思うので、これから発展していくと良いと思う。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	3	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	2	会報など、職員にも見せて欲しい。 ★相談室に置いてありますので、いつでも持って行って下さい。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	13		撮った写真はすぐに消す。 ★管理を徹底していただき、ありがとうございます。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	2	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	10	1

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	13			
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	10	3		職員全体では把握していないように思われる。 ★職員全員が把握できるよう、注意喚気します。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	13			
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	2		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	7		